

新年度のスタートに当たって

教職員への信頼について考えてみよう

岡山県教育委員会

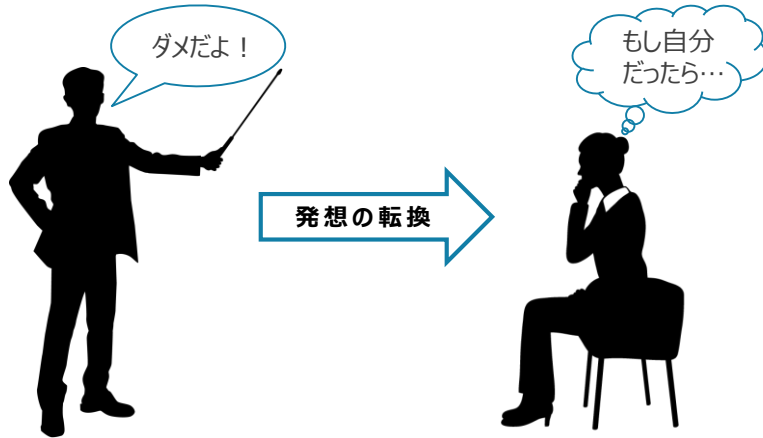
研修の流れ

1. はじめに
2. 学校という職場の特性
3. なぜ校内ルールが要るのか
4. おわりに

岡山県教育委員会

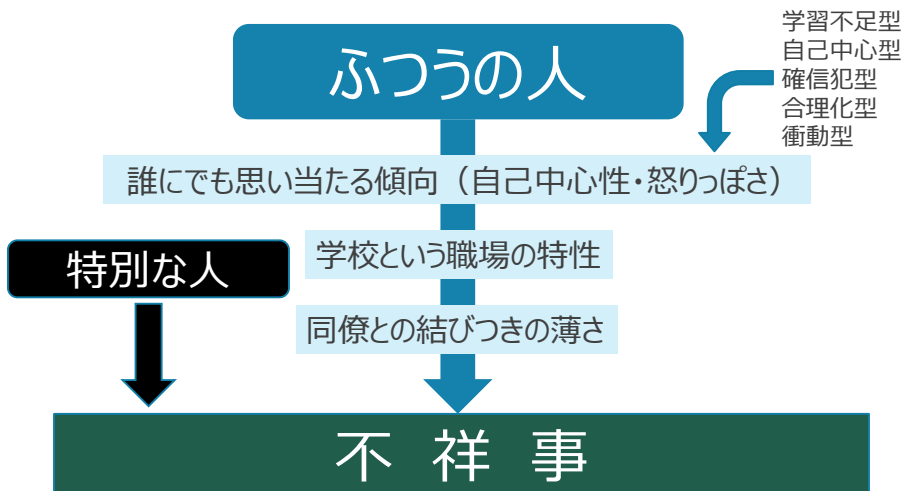
はじめに

(不祥事防止対策チームが考えてきたこと)



岡山県教育委員会

これまでの研修のポイント



岡山県教育委員会

誰にでも思い当たる性格傾向

学校という職場の特性

→ ハイリスクな職場

同僚との結びつきの薄さ

岡山県教育委員会

懲戒処分となった学校教職員（全国）

わずか1週間で16件…

- ✓ 男子生徒にキスをするなどした（43歳 中学校女性教諭）
- ✓ 女子生徒にキスをし胸を触るなどした（40歳 小学校女性教諭）
- ✓ 女子生徒の胸に触ったり抱き締めたりした（39歳 中学校男性教諭）
- ✓ 女子児童数人にブリッジをさせ体を触った（41歳 小学校男性教諭）
- ✓ 部活動の指導中に部員の頭を叩いた（34歳 中学校男性教諭）
- ✓ 給食を児童が吐くまで無理やり食べさせた（40歳 小学校女性教諭）
- ✓ ……28歳 中学校男性教諭
- ✓ ……54歳 小学校男性教諭
- ✓ ……57歳 中学校男性教諭
- ✓ ……39歳 高校男性教諭

この他に窃盗、情報漏えいなど6件

被害者の半数は
自校の児童生徒

岡山県教育委員会

私たちが考えるべきことは何だろう



これから皆さんに考えてほしいのは、
このような事案を発生しやすくさせている
身近なリスク要因です。

さあ、どんなことが浮かびましたか。
おそらく、浮かんだことの多くについて、
校内ルールが定められているはずです。

岡山県教育委員会

校内ルールとは？

教職員を守るサイン



守りの知恵の受け継ぎ



岡山県教育委員会

それでは私たちの学校の校内ルールを確認してみましょう



岡山県教育委員会

おわりに

不逞事

高い壁



岡山県教育委員会